



第19回定時総会・令和元年度第1回 G 空間スキルアップセミナー 【開催報告】

- 【名称】 関東中部G空間情報技術研究会
第19回定時総会・令和元年度第1回G空間スキルアップセミナー
- 【主催】 NPO法人全国G空間情報技術研究会 関東中部G空間情報技術研究会
- 【日付】 平成31年4月19日（金）13:00～17:00
- 【会場】 AP東京丸の内BC室
- 【参加数】 56名

第19回定時総会

13:00～13:40

- 1 開会の辞 （佐藤理事）
- 2 会長挨拶 （増澤会長）
- 3 議長選出、議事録署名人の指名
株式会社協和テクノ 殿村社長
株式会社山形測量 山形社長



- 4 議事
 - ・ 第1号議案 平成30年度事業報告承認の件 →可決
 - ・ 第2号議案 平成30年度決算報告承認の件 →可決
監査報告（奥泉監事）
 - ・ 第3号議案 平成31年度事業計画（案）承認の件 →可決
 - ・ 第4号議案 平成31年度予算（案）承認の件 →可決
 - ・ 第5号議案 会則改正（案）承認の件 →可決
- 5 閉会の辞 （安藤理事）

令和元年度第1回G空間スキルアップセミナー

1 「令和元年度活動方針の発表」 関東中部G空間情報技術研究会 会長 増澤延男

【理念・運営ビジョン】

「現在および将来、国民が安心して豊かな生活を営むことができる
地理空間情報を高度に利用した経済社会(=G空間社会)を実現します。」

- ◆ 「産学官民」連携によるGIS産業の発展、G空間社会の実現への貢献
- ◆ GIS関連技術の研究、知識の習得による新たな空間情報技術者の育成
- ◆ 自治体の住民サービス向上と業務効率化への貢献
- ◆ 災害協定の締結及び学校教育の支援、災害教訓等、社会貢献活動
- ◆ 測量業界から異分野への事業領域拡大
- ◆ 会員企業の事業承継等に伴う経営の安定化

【令和元年度 活動方針・活動課題】

活動方針 『創造的・実践的な技術者育成』

活動課題 『GISスキルと新技術の融合によるオープンデータ活用術』

研究・開発

- オープンデータの活用方法の研究
- i-Construction、CIM、衛星測位、シームレス測位等の動向把握
- 測量の最新技術（航空レーザー測量、写真測量、3Dレーザーキャナ等）の活用方法の研究
- 取得した大量データ処理、点群処理等の研究

社会貢献活動

- 基盤地図情報のスパイラルアップによる国と地方自治体への貢献
- 学校教育への社会貢献
- GIS産業の促進、地方自治体や地域への貢献と会員企業の受注確保、雇用促進

企業貢献活動

- 働き方改革、CS（顧客満足度）、ES（社員満足度）貢献活動への取り組み

平成から令和の時代へ、増澤会長からメッセージを頂きました。

「令和の時代はチャレンジの時代です。
IoT、AI、ビッグデータなど、技術や情報の高度化により快適で質の高い生活が訪れる一方、それらを使える人と使えない人との二極化が進み、人間が使うより使われる、生かすより生かされている、そんな時代が到来します。立ち止まっている暇はありません。新しい技術、有益な情報等を積極的に提供し、各社の発展を支援します。」



2 基調講演「地理総合への理解と担い手育成」
NPO 法人全国 G 空間情報技術研究会 碓井理事長

NPO 全国の碓井理事長より、ご講演を賜りました。
今なぜ、地理総合への理解が必要なのか
測量技術者育成の課題
はじまる地理空間情報リテラシー教育
津波伝承碑コンテンツ化活動
日本全国に広がる NPO 会員とともに、碓井理事長の
ご指導の下、教育活動、地域支援活動、G 空間産業
の発展に寄与したいと考えております。



3 来賓講演「国土地理院の最近の取組みについて」
国土地理院 関東地方測量部長 乙井康成様

今年も関東地方測量部の乙井部長に、大変ご多忙
の中駆けつけて頂き、ご講演を賜りました。
地理院地図の機能追加
測量行政懇談会 地理教育支援検討会
児童生徒地図作品の展開
近代測量 150 年に係る取組
その他、とても分かり易くまとめて頂き、
参加者一同、感謝の拍手を送らせて頂きました。



4 「G空間情報技術による地域支援活動」
NPO 法人全国 G 空間情報技術研究会 宮島専務理事

NPO 全国の宮島専務理事より、地域支援活動について
ご講演を頂きました。
地理総合への NPO としての対応
自然災害伝承碑
寒川町への支援活動
ジュニアポートが始動
NPO の将来を見据えて、若手経営者の育成にも力を
入れて参ります。



5 「大容量データ時代のセキュリティアクション」
リコージャパン(株) ICT技術本部 辻井葉子氏

リコージャパンのコンサルティング推進室リーダー
情報セキュリティのスペシャリスト辻井氏にご講演
を頂きました。企業の情報セキュリティの重要性に
ついて、詳しくわかりやすくご説明頂きました。
実際に会員企業は何をすればいいのか、何がポイントで、
どんな方法があるのか、どんな制度を利用できるのか、
辻井先生には引き続き、ご指導を賜り、改めえて
セミナー続編をお願いする予定です。



6 「高分解能衛星画像とその利活用について」 日本スペースイメージング(株) 李雲慶氏

同社の社会インフラ事業部の李雲慶氏にご講演を頂きました。

現在の衛星画像技術について、構造物を視認できるほどの高解像度であり、高性能衛星のフル活用により日本上空をほぼ毎日撮影可能できること、解析能力も上がっていること、目的に応じて多種多様な情報を提供できること等詳しくご講演を頂きました。



7 「PC-Mapping 最新機能から見た G 空間世界」 (株)マブコン 代表取締役 馬場浩司氏

マブコンの馬場社長に、PC-Mapping の最新機能等についてご講演を頂きました。

PC-Mapping には、GIS に関するあらゆる機能が搭載されています。機能更新も頻繁に行われメンテナンスもトップレベルです。

この度、マニュアル本最新版が出来上がったとのこと。わたしたちは、PC-Mapping を使いこなし、測るだけの測量ではなく、+αの提案をしていかななくてはなりません。



最後に、関東中部 G 空間情報技術研究会 河名理事より、講師の方々への謝辞をもって、セミナーが終了しました。有難うございました。



関東中部 G 空間情報技術研究会は、令和元年度も積極果敢に活動して参ります。
みなさまご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

